

令和2年度 岸和田市指定管理者モニタリングチェックシート

1. 基本情報

施設名（所在地）	岸和田市立自泉会館（岸和田市岸城町5番10号）		
指定管理者名	岸和田文化事業協会		
指定管理料	12,104,000円	指定管理期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日
公募/非公募	公募	施設所管課名	魅力創造部文化国際課
施設運営の根拠となる計画等	岸和田市文化振興計画 該当ページP46		

2. 事業報告書の概要

管理業務の実施状況	基本協定書に基づき、施設管理を適切に実施した。
運営業務の実施状況	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、公演時間の短縮や入場制限を行いつつはあったが、自主事業では、市民団体の特性を活かし、クラシック音楽を学ぶ次代の新人演奏家を育成・紹介するフレッシュコンサートなどを実施。受託事業では、小学生から高校生までが参加するジュニアコンサート、雅楽の演奏会などを実施した。また、例年4回発行している機関紙は、コロナ禍で取材等ができない時期があり、年3回の発行となった。
	利用者数推移（3か年度分記入してください。） H30：17,878人 R1：16,427人 R2：5,195人
	入場料収入等推移（3か年度分記入してください。） 使用料収入 H30：2,004,100円 R1：1,564,550円 R2：1,576,200円
	上記推移の理由等 平成30年度は例年なみの利用者・収入であったが、令和元年度の後半から令和2年度にかけては、新型コロナウイルスの影響を大きく受け、利用者数ならびに収入が減少した。

3. モニタリングチェック

総合評価	個別評価・理由・意見等
A1	1 履行確認 A1 施設管理。事業ともに協定に沿った運営を実施した。
	2 サービス水準の確認 A2 適切に提供している。
	3 事業収支の確認 A 事業計画に沿った経営を行っている。
	総合評価理由・意見等 自泉会館は、長らく市民の文化活動の発表の場として活用されている施設である。指定管理者は、施設の特徴を熟知したうえで、それを活かした文化振興事業を展開している。また、国の有形文化財であることから、291人の見学者に対しリーフレットの配布・説明・案内を実施した。今年度は、ホール内のイスや、ロビーのソファを修繕し、利用者が快適に過ごせるよう取り組んだ。

4. 今後の方向性

業務実績を振り返り、今年度どのような取組みを実施する予定か（今年度の事業計画書等に反映された点）。	引き続き、市民が主体となる事業を展開していくとともに、施設を活用した文化振興事業の充実を図り、地域の魅力づくりに貢献する事業に取り組む。また、緊急時における対応に感染症対策を追加し、施設・利用者の安全の強化に取り組む。
---	---